



olive・heart通信

香川大学男女共同参画推進室ニュースレター



男女共同参画推進室 着任のご挨拶

こんにちは。2016年6月より男女共同参画推進室にコーディネーターとして着任しました村上弥生です。

私は、経済学と民俗学を足掛かりにして、山村地域での産業や産地の研究をしています。条件の厳しいなかで、地域や産業が盛んになるために必要なことを考えたとき、それは男女共同参画で目指すことと共通のものがあると思いました。

香川大学として、地域との連携を通じた男女共同参画社会の実現や、ダイバーシティを尊重できる社会を目指す上で、取り組むべき課題はたくさんあります。

推進室にできることを精いっぱい努めてまいりたいと思います。色々ご協力をお願いすることもあると思います。

どうぞよろしくお願いいたします。



目次：

男女共同参画推進室 着任のご挨拶	P1
香大っこサポーター養成講座実施の報告	P2
サマースクール実施の報告①	P3
サマースクール実施の報告②	P4



報告① 2016.7.13 「香大っこサポーター養成講座」を開催しました。

- 日 時：平成28年7月13日（水）13:30～16:00
- 場 所：幸町キャンパス 北8号館2階 821講義室
- 参加人数：13名

13時半～ 説明会

7月13日（水）幸町キャンパスで「香大っこサポーター養成講座」を実施し、13名の学生が受講しました。

まず、コーディネーターの村上特命講師から、ジェンダー・ギャップの国際比較、民俗学の知見をもとにしたジェンダーイメージの変化の歴史、男女共同参画とダイバーシティ実現の意義などについて説明がありました。また、香大っこサポーターの主な活動紹介と、活動時の注意事項として、個人情報・秘密の保持および傷害保険の説明がありました。

次に今年もお招きした、託児ボランティアあゆみの梶ヶ谷真知子さんを講師として、ご自身の子育て、託児ボランティア（子育て広場）の紹介、実際に託児を引き受ける場合、お母さんから預かる時の注意点、託児場所に危険箇所がないかチェックし対処すること、子どもの様子を見逃さず、子どもとリズムを合わせることで、全体を見渡せるようにすること等の心得を教えてくださいました。そして、男女共同参画推進室で保管している新生児の人形を抱っこして重さ確かめたり、安全な抱き方を教えてもらいました。妊婦体験ジャケットには受講者全員が興味を持ち、順番に身に着けて「やっぱり大変」といった感想を言い合っていました。



香大っこサポーターってなに??

香大っこサポーターとは、香川大学の教職員や大学院生等の子どもたち「香大っこ」をみんなで育てていくためにお手伝いして下さる学生さんのことです。

サポートは託児を中心にお願ひしており、子どもの預かりボランティアを通して仕事と子育ての両立や育児の大変さを少しでも体験してもらう目的で行っています。

香大っこサポーター活動の様子



14時半～ 模擬託児体験実習

駐車場が混み合っていたため、お母さま、子どもさんの到着に少し時間がかかりましたが、受講者全員が車までお迎えに行き、実習室到着前から子どもたちと触れ合いながらの模擬託児体験実習でした。6組の親子に参加していただき、4か月～4歳の子どもたちと受講生たちとの、待ちに待ったふれあいです。

最初から積極的に関わっていく受講生がある一方、子どもの近くにはいるものの、どのように関わっていけばよいのか分からず様子を見ている、といった受講生もいました。ですが、少しずつ子どもたちも受講生たちもなじんでいき、楽しそうに色々な遊びを始めました。一緒に絵本を読んだり、木のおもちゃで遊んだり、小さい子が受講生の腕の中でリラックスする様子を見せたり。泣き出す子もなく、のびのびと触れ合いました。お母さんがミルクを作る手伝いをする学生もありました。

受講者全員で、お母さんとお子さんを車までお送りし、模擬託児体験実習を終わりとしました。



報告② 2016.8.19 小学生対象「サマースクール」実施しました。

- 日 時：8月19日（金）8：00（受付開始）～18：00
- 場 所：男女共同参画推進室、学生プロジェクトスペース
- 参加人数：11名

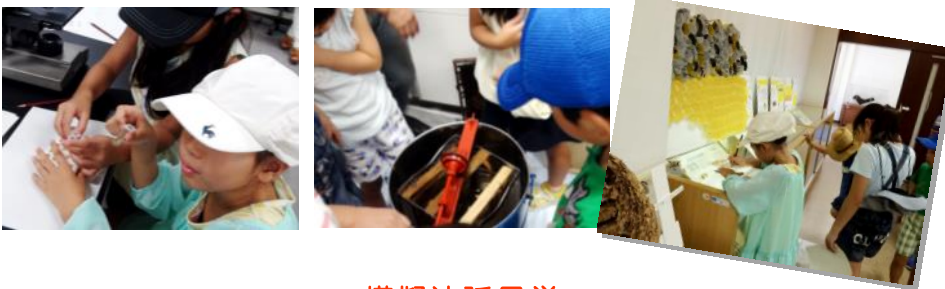
8/19（金）に、教職員が養育する小学生のお子さんを対象に、夏休み期間中の「サマースクール」を実施しました。今回は、小学1年生～4年生までのお子さんと、特別参加の幼稚園年長のお子さん1名を加えて、11名が参加くださいました。

最初こそはみんな静かにしていましたが、香大っこサポーターが提案してくれた、新聞紙を使ったゲームが始まると、少しずつ打ち解けていき、次の場所へ移動する頃にはすっかり仲良くなっていました。

博物館 サマースクールレクチャー「ハチの世界」

博物館と農学部松本由樹先生、また、養蜂家の曾根和久・美智子夫妻にご協力いただき、ハチの世界についてお話しくださいました。

蜂の巣からハチミツを取ったり、実際に顕微鏡で観察もしました。天然のハチミツはとてもおいしかったです。みんなでハチミツをパンにつけて食べたり、炭酸に溶かして、ジュースを作って飲んだりもしました。



模擬法廷見学

法学部の大学院生にご協力いただき、法廷での裁判官・検察官・弁護士の役割や、裁判の進め方などを勉強しました。



裁判官の法服も、着せてもらいました。（写真は取り損ねました…）

お昼ご飯 セルフうどん屋さん「吾里丸」にて

その後、みんなでうどん屋さんへ行き、ぶっかけうどんを食べました。

みんなお行儀よく食べていて、食べ終わるのが早かった子も、みんなが食べ終わるまで静かに待っていました。後片付けもみんなできれいに拭いている子もいて、とても感心しました。



伝統行事のおりがみ

男女共同参画推進室 村上先生より、伝統行事について学びながら、折り紙を折りました。

始めは順調だったのですが、さんぼう（お月見のおだんごをのせる器）を折っていると、先生を含むみんな途中から分からなくなり、スタッフ同士も少しパニックになりながら、みんなで「ああでもない、こうでもない」と言いながら、何とか折りあげました…。



残った夏休みの宿題をやっつけよう！

残っている夏休みの宿題を持ってきてもらい、協力してやっつけていきました。最初は賑やかにしていましたが、そのうちに集中してみんな宿題をしていました。



くまちゃんのこげ茶色の顔を、黒と茶色の色鉛筆を使って、上手に塗っていました。

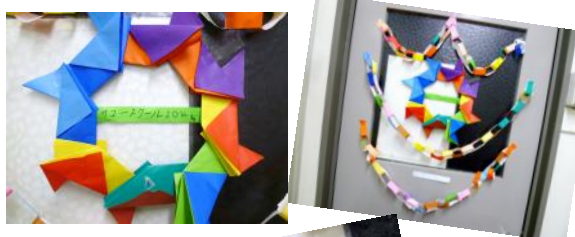
自由時間

下の飾りは、子どもたちが知らない間に作って飾ってくれていました！

とても上手に作っていて、カラフルできれいです。もちろん、そのままずっと飾っています。



▲自由時間の様子



olive heart

香川大学 男女共同参画推進室

香川県高松市幸町1-1 北5号館1階

TEL : 087 (832) 1055

内線 : 1055

FAX : 087 (832) 1057

<http://www.kagawa-u.ac.jp/sankaku/>

sankaku-room@ao.kagawa-u.ac.jp